

令和4年1月24日

令和3年度 第二種冷凍機械 試験問題について

高圧ガス保安協会
試験センター

令和3年11月14日（日）に実施した高圧ガス製造保安責任者試験のうち、第二種冷凍機械保安管理技術の試験問題において、以下のような出題がされました。

<出題内容>

第二種冷凍機械 保安管理技術試験問題 問5 問題文

問5 次のイ、ロ、ハ、ニの記述のうち、自動制御機器について正しいものはどれか。

イ. (略)

ロ. 圧力スイッチの動作には、電気接点の開と閉の間の動作すきまが必要で、これを「入り」「切り」差またはディファレンシャルという。動力すきまとは、圧力の変化による電気接点の開と閉との間の動作の圧力差である。

ハ. ニ. (略)

(1) イ、ロ、ハ (2) イ、ハ、ニ (3) ロ、ハ、ニ (4) イ、ロ、ニ (5) イ、ロ、ハ、ニ

上記設問ロ. において、当初は「(1)イ、ロ、ハ」を正解答として公表しました。当該問いの第2文の内容は、「動作すきま」を解説している文章ですが、第2文の主語は「動力すきま」であることから、主語と解説が一致しておらず、結果的に誤った解答をしてしまう可能性が考えられる出題となっています。

<対応>

高圧ガス試験委員会で検討を行った結果、第二種冷凍機械 保安管理技術の問5については、受験者全員を正答として扱うことといたします。これに伴い、合格基準に達した受験者は合格といたします。新たに合格基準に達した方々に対しては、事前に本件の経緯について連絡を行い、可否の通知等を1月28日（金）に速達で郵送いたします。

受験者の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、今後このようなことのないよう、試験問題についてより一層厳格なチェックを行ってまいります。

本件連絡先

高圧ガス保安協会 試験センター

鳥越、木村

電話：03-3436-6106